発行者　友愛育成園
電　話　096-325-5736
ﾌｧｯｸｽ　096-325-5755
ＵＲＬ　http//www.ikuseien.com
写真は許可を得て掲載しています。
転用は、ご遠慮下さい。

ゆうあい

令和4年6月号通巻211号
令和4年5月31日発行

オミクロン株に気をつけながら
1ページにやむなく減量

4.5月の出来事

4月	8日	工賃支給
	9日	作業日
	23日	作業日
5月	10日	工賃支給
	14日	作業日
	28日	作業日

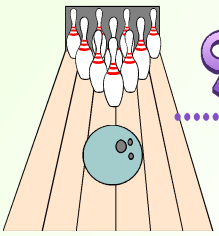
生活介護の様子
　ＤＭ封入、醤油の袋入れ、体力づくり、雨の折り紙工作、脳トレ、塗り絵を行いました。

就労継続支援Ｂ型の様子
　チューインさん、オニオンさん、お菓子の香梅さん、ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｹﾐｶﾙさん、河田印刷さん、富士甚醤油さん、山内本店さん、釜屋さん、より作業を受注しました。自主製品は、熊本高校サッカー部、八代第二中学校ソフトテニス部様より受注しました。

6.7月の予定

6月	10日	工賃支給
	11日	作業日
	18日	保護者会総会
	25日	作業日
7月	8日	工賃支給
	9日	作業日
	23日	作業日

調理実習
1月


ボウリングセカンド
9月

5月
ボウリング大会

コロナ無しは遠くなりにけり

最後に行事ができた令和元年度の風景です。そして、この後新型コロナウイルスが爆発的に流行し、行事が全くできなくなりました。
　早く行事ができるようになることを願います。

11月
日帰り旅行
-博多 福太郎めんたい工場、アサヒビール工場見学-

7月
カラオケを熱唱

職員一行月記
「私事で恐縮です」

✎趣味を見つけよう！！
【レバー】

✎暑くなりそう！　【喬之介】

✎穏やかに生きよう！　【E】

✎忍耐です。　【K】

✎何が何か、分かったもんではない　【吾】

✎楽しい毎日ルンルン(*^o^*)
【☆】

坂本がざれごとをつれづれと

「戯れ言徒然」

第一六九言

海を駆ける

あちこちで、海開きの話もちらほら。そこで今回は海に浮かぶ船の話題。

熊本では、１９６６年(昭和４１年)に天草五橋が開通するまでは離れ島だった天草で、基本的に九州本土にすぐ上陸するために船で渡るしかありませんでした。渡しの舟を存在重要とする人だけが、昔は、海を越えなければならない。

運べばよかった高度成長期になるのです。乗り物も運ぶようにとなり一緒にイエスリーそこで登場したのがバフまに点は、フェリーなら利便性に乗って行動できる車で現在は、天草市五和町を結ぶ「天草フェリー」、鬼池と長崎県口之津町を結ぶ「島鉄フェリー」、天草市牛深町と鹿児島県長島町を結ぶ「天草フェリー」、新和町小宮地と鹿児島県長島町を結ぶ「三和フェリー」の３航路のみ残っていますが、当時はもっと多くの航路があり、有明海と不知火海を網の目のように航行していたようです。しかし、なぜ３航路まで減っていったのでしょうか。皆さんが、冒頭でもお話しましたように、陸路が分かりやすくなったことが、フェリー航路は廃止と次々と無くなってきます。

さて、この船たちはどこへ行ったのでしょうか。使わなくなった人がいて、ほかの人がほしいと聞くところによると、今話題になっている海で活躍していたフェリーしたいとのことです。これらの海で活躍していた船も昔は他の海外で再活躍しているようです。ちなみにこれらの海で活躍しているようで、中には海外で活躍している船もあるようです。大切にしてもらっているのでしょう。